【適用雑草と使用方法】

作物名	適用雑草名	使用時期	1㎡当りの使用量		総使用回数※	使用方法
			薬量(mℓ)	希釈水量(mℓ)		
日本芝	チガヤ	春夏期芝生育期(雑草生育期)	0.1～0.15	100～200	3回以内	散布

作物名	適用場所	適用雑草名	使用目的	使用時期	10a当りの使用量		総使用回数※	使用方法
					薬量(mℓ)	希釈水量(ℓ)		
樹木等	公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、運動場、宅地、のり面、鉄道等	多年生雑草	草丈の伸長抑制による刈込軽減	雑草生育期又は刈込再生期(草丈30㎝以下)	100～150	100～200	3回以内	植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布

※本剤およびニコスルフロンを含む農薬の総使用回数

(1) 一般的注意事項(共通)

1. 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
2. 散布液調製前に容器をよく振ってください。
3. 雑草生育期に薬液が雑草の茎葉全体に均一にかかるように散布してください。
4. 雑草生育期(草丈30㎝以下)が、本剤の散布適期であり、雑草が大きくなりすぎると効果が低減するので時期を失しないように散布してください。
5. 散布薬液の飛散によって有用植物に薬害を生じることのないよう十分に注意して散布してください。
6. 流出や土壌浸透により他の作物や有用植物の根に接触する可能性がある場所では使用しないでください。
7. 公園、堤とう等で使用する場合、水源池等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。
8. 散布直後の降雨は、効果を低下させるので、天候を見極めて散布してください。
9. 使用後、タンク、ホース、ブーム、ノズル内に薬液が残らないよう散布器具は十分に洗浄し、他の用途に使用する場合、薬害の原因にならないよう注意してください。
10. 散布器具の洗浄水および残りの薬液は河川等に流さず、容器等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
11. 使用にあたっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

(2) 樹木等で使用する場合は、一般的注意事項の他に、次の事項に注意。

1. 広葉雑草のうちセイタカアワダチソウ、ヨメナ、ヨモギには効果が劣るので、これらの雑草が優占する場所での使用はさけてください。

(3) 日本芝で使用する場合は、一般的注意事項の他に、次の事項に注意。

1. 寒地型西洋芝では薬害を生じるので使用しないでください。特にゴルフ場で寒地型西洋芝を使用しているグリーンやティーグランド周辺では使用しないでください。
2. 芝の生育が劣っている場合や生育初期に使用する場合、葉に黄変を生じることがありますが、その後の生育に影響はありません。
3. 萌芽期には、薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
4. 日本芝にはターフを形成してから使用してください。

石原産業株式会社

本　　社 〒550-0002 大阪市西区江戸堀一丁目3番15号 ☎(06)6444-7154 FAX(06)6444-7156
中央研究所 〒525-0025 滋賀県草津市西渋川二丁目3番1号 ☎(077)562-3574 FAX(077)561-2024

石原バイオサイエンス株式会社

本　　社 〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号(飯田橋グラン・ブルーム) ☎(03)6256-9170 FAX(03)3263-2078
札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北三条西1丁目1番地(サンメモリア) ☎(011)261-0211 FAX(011)271-3376
仙台支店 〒980-0811 仙台市青葉区一番町1丁目1番41号(カメイ仙台中央ビル) ☎(022)227-6813 FAX(022)264-4585
東京支店 〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号(飯田橋グラン・ブルーム) ☎(03)6256-9190 FAX(03)3237-0571
大阪支店 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目3番15号 ☎(06)6444-1454 FAX(06)6441-0765
福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神五丁目10番11号(イトーピア天神ビル) ☎(092)751-0432 FAX(092)761-5924

ホームページアドレス http://ibj.iskweb.co.jp

0120 FreeDial 石原テレホン相談室 0120-1480-57 (イシハラ イーナ)

ラベルを守って正しく使用しましょう!
適用作物、薬量、使用時期、使用回数を守りましょう
石原は「食の安全」を大切にします

2019.8.SPK

農林水産省登録
第23085号

抑草剤

ナインG® 乳剤

®は登録商標

有効成分：ニコスルフロン 4%

規格がかわりました
250mℓ ×10本

石原バイオサイエンス株式会社

特長

特長1 チガヤ、ススキ等の多年生イネ科雑草の生育を長く、強く抑制。

特長2 ナインG乳剤を使用することで、チガヤやススキなどの多年生イネ科雑草の伸長が抑制され、景観を維持しながら草刈および刈り草の除去等の管理場面の省力化が期待できます。

特長3 雑草を完全に枯殺せず、のり面等の裸地化を防ぐため、土地流亡を抑止でき、のり面が保護されます。

成分・性状

- 一般名…… ニコスルフロン
- 試験番号…… SL-950
- 有効成分含有量… 4.0%
- 性状…… 類白色粘稠懸濁液体
- 系統…… スルホニルウレア系
- 化学名…… 2-(4,6- ジメトキシピリミジン-2-イルカルバモイルスルファモイル)-*N,N*- ジメチルニコチンアミド

人畜毒性（製剤）	普通物*	急性径口毒性	ラット♂♀	LD_{50}>5000mg/kg
		急性経皮毒性	ラット♂♀	LD_{50}>2000mg/kg
		急性吸入毒性	ラット♂♀	LC_{50}>1.18mg/ℓ(4hr)
		眼刺激性	ウサギ	刺激性なし
		皮膚刺激性	ウサギ	弱い刺激性あり
		皮膚感作性	モルモット	感作性なし
水生生物への影響（製剤）			ニジマス	LC_{50} 49mg/ℓ(96hr)
			オオミジンコ	EC_{50} 177mg/ℓ(48hr)
			藻類	ErC_{50}>100mg/ℓ(72hr)
			コイ	LC_{50} 47.3mg/ℓ(96hr)

＊毒劇物に該当しないものを指していう通称

抑草試験事例 試験場所：千葉県ゴルフ場

2002年度(公財)日植調委託試験　試験場所:日植調研究所　散布日:6月5日　調査日:7月29日(処理54日後)

刈込み回数の減少は管理コストの低減、また作業リスク(事故や周囲への騒音など)の減少にもつながります

西洋芝、樹木等への影響について

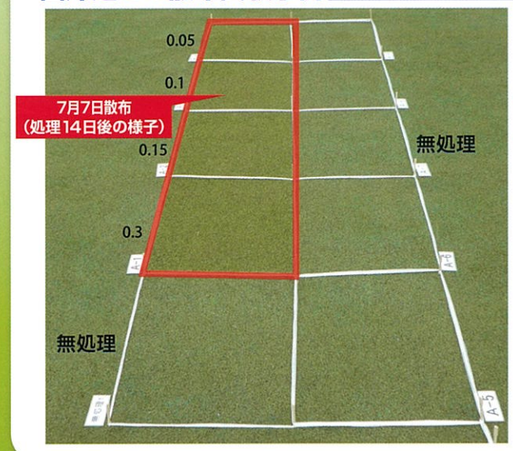
❶ 西洋芝への影響

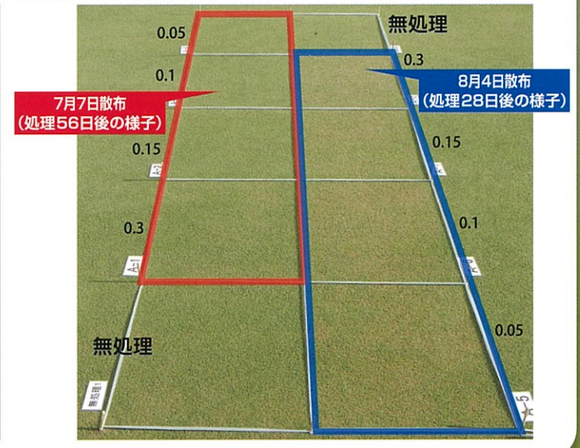
ベントグラスなどの寒地型西洋芝は本剤に対して高い感受性を示します。このため、極めて低濃度の薬液が茎葉部にかかっても黄化や生育抑制などの薬害が生じることがあります。ベントグリーンのゴルフ場で本剤を使用する際には、下記の注意事項を厳守してください。

注意事項

- ベントグリーン周辺での散布はさけ、ベントグリーンから少なくとも 50m 以上離して散布してください。
- ナインG 乳剤散布後、芝生が乾いていない状態での立ち入りは控えるようにしてください。また、散布翌日の朝露が残っている状態での立ち入りは控えてください。
- ベントグリーンへの流れ込みが予想される傾斜面での使用はさけてください。
- ベントグリーンへドリフトしないように十分注意してください。
- ナインG乳剤の散布に使用したタンク車、ホース等は散布終了後に十分に洗浄してください。
- ナインG乳剤の散布中に使用した靴でベントグリーンに立ち入らないよう注意してください。
- ベントグリーンに入る管理機械等は、ナインG 乳剤散布エリアを通過しないように注意してください。

西洋芝での散布試験事例 試験場所：千葉県ゴルフ場





❷ 各種樹木への影響試験

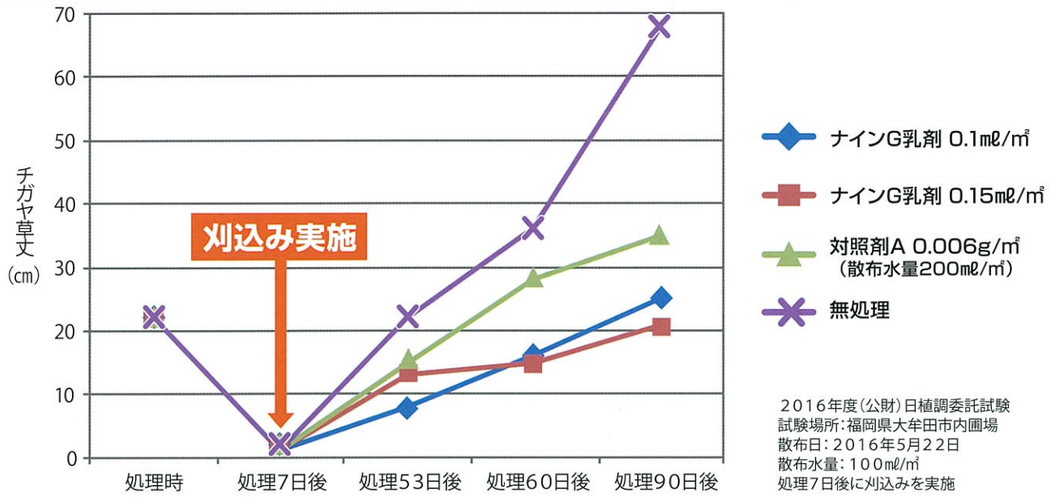
右記の樹種には影響は見られませんでしたが、散布地周辺に植栽されている樹木、花き類等には直接薬液がかからないように注意してください。

		茎葉	土壌
常緑樹	サザンカ	○	○
	サツキ・ツツジ類	○	○
	ベニカナメ	○	○
	キョウチクトウ	○	○
	スギ	○	○
	ヒノキ	○	○
	キンモクセイ	○	○
	マメツゲ	○	○
	アベリア	○	○
	コノテガシワ	○	○
落葉樹	サルスベリ	○	○
	サクラ	○	○
	ハナミズキ	○	○

2015年度(公財)日植調委託試験
処理薬量:
茎葉・・・ナインG乳剤0.15㎖/㎡　茎葉に直接散布
土壌・・・ナインG乳剤0.3㎖/㎡　株元土壌処理

各種試験データ（チガヤに対する伸長抑制効果）

①公式委託試験成績（芝草品種名：ノシバ）



2016年度（公財）日植調委託試験
試験場所：福岡県大牟田市内圃場
散布日：2016年5月22日
散布水量：100mℓ/㎡
処理7日後に刈込みを実施

②現地圃場試験事例

2015年　兵庫県ゴルフ場

ナインG乳剤：0.15mℓ/㎡　　水量：200mℓ/㎡

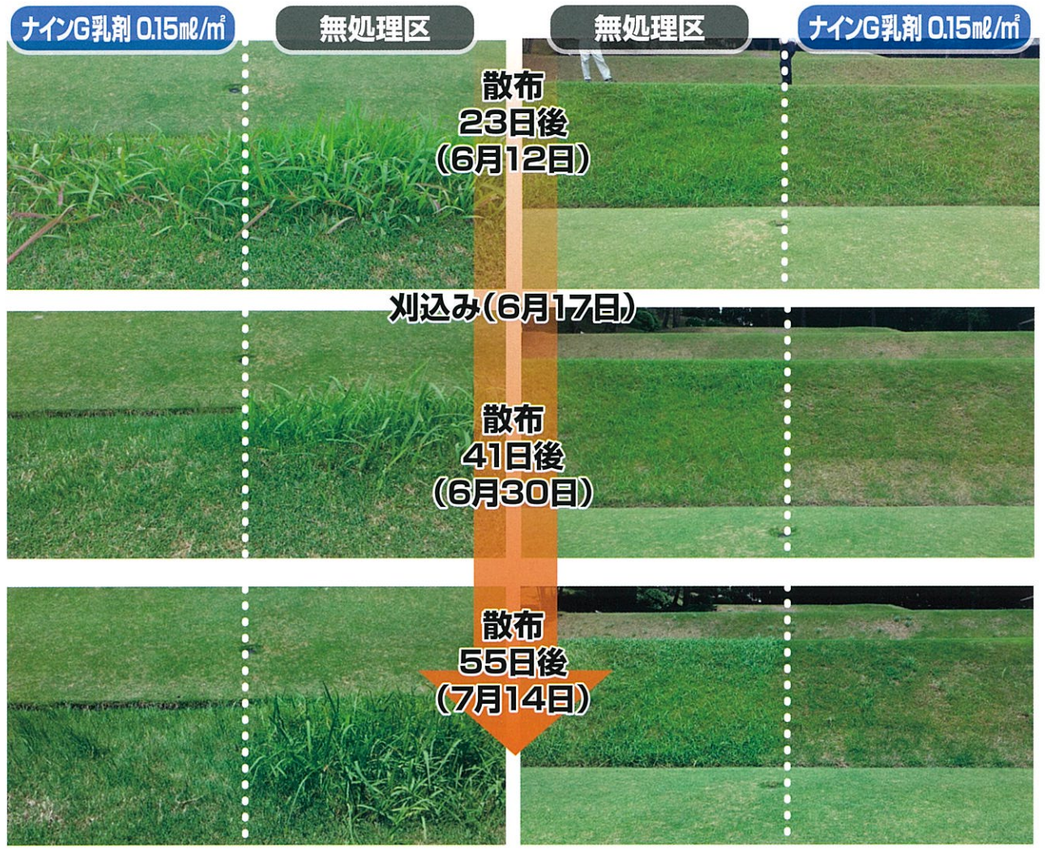
刈込み（6月6日）

散布30日後まで十分な効果があった。
密度も減少した。

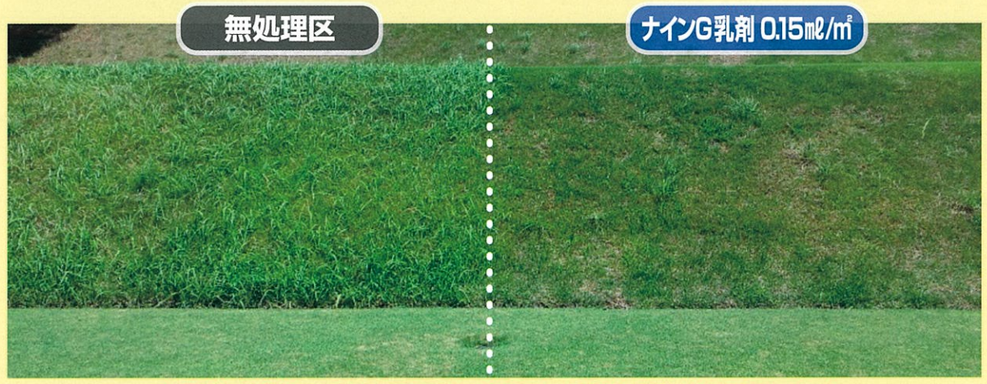
③現地圃場試験事例

2015年　岡山県ゴルフ場　　散布日：2015年5月20日　　散布水量：100mℓ/㎡

のり面での刈込み軽減効果確認



散布55日後 全景（7月14日）



傾斜の強いのり面でも安定した効果が確認された。